

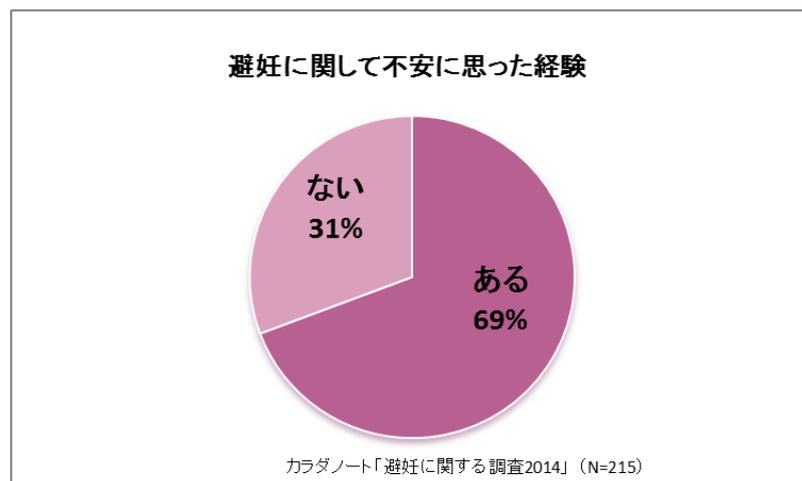


## 緊急避妊薬（アフターピル）の認知度 「知っている」女性は61% 「聞いたことがある」24%、「知らない」15%

医療・健康系モバイルサービスを展開する株式会社プラスアール（本社：東京都港区、代表取締役：佐藤竜也）はこのたび、「ルナノート」利用者215人に避妊についての調査を行いました。その結果、69%の女性が「避妊の失敗などで不安に思った経験がある」と回答しました。また緊急避妊薬（アフターピル）の認知度については、「知っている」61%、「聞いたことがある」24%、「知らない」15%でした。

### ■69%の女性が「避妊の失敗などで不安に思った経験がある」と回答

「SEXの後、避妊の失敗などで不安に思った経験はありますか？」という質問には、69%の女性が「不安に思った経験がある」と回答しました（N=215）。



### ■「生理中だから大丈夫」、「膈外なら平気」…甘い考えを後悔

避妊の失敗などで不安に思った経験として、「生理前後や生理中は安全だと思っていた」など甘い認識により後悔したという声が寄せられました。また「膈外だったら妊娠しないと思いついでいる人が多いのでは」との意見もみられました。

- ・ 生理が終わってすぐまだ大丈夫と思って避妊しなかったが、数日後に予定より早く排卵時のような下腹部痛があり、その後も乳房の張りなどいつもと違う症状が続き妊娠してしまったかと心配になった
- ・ 生理中に（行為を）やってしまいました
- ・ 膈外射精が多いが、避妊できたか不安になることがある。
- ・ 知識不足の人が多く思う。相手（パートナー）もそうだし、友達も膈外だったら妊娠しないと思いついでいる人が多い



### ■「場の雰囲気になんか任せてしまう」、「言い出しづらかった」という声も

また以下のように、「つい流れになんか任せてしまった」、「パートナーに言いづらかった」、という後悔の声も。

- ・ 若い頃は、**断ることができず**、避妊せずにしてしまったことがある
- ・ **気を悪くしてしまうのでは**と思い、避妊について言えない
- ・ 俺は妊娠させない自信があると生で膣外射精された。これは避妊だと…
- ・ **彼氏が求めるので**、コンドームをせずにしてしまった
- ・ コンドームをすると萎えてしまうと言われて以来、コンドームを付けてくれと言いつらくなってしまった

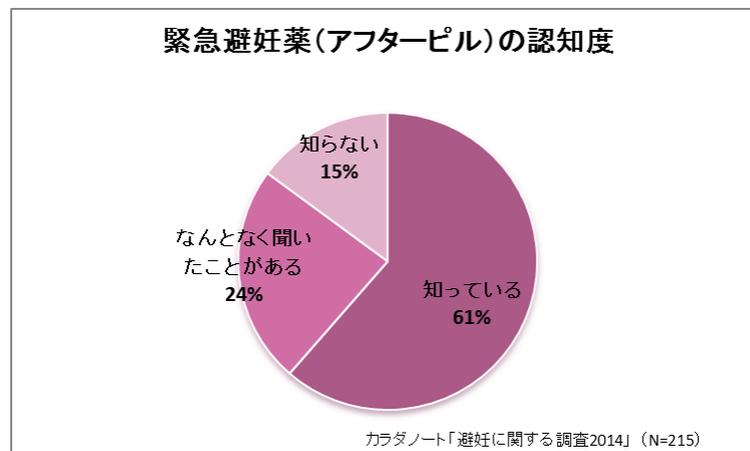
### ■想定外のトラブルで不安に。「避妊具が外れた」、「穴が開いていた」等

「避妊具にまつわるトラブル」として多かったのは「避妊具が外れて不安になった」というものでした。

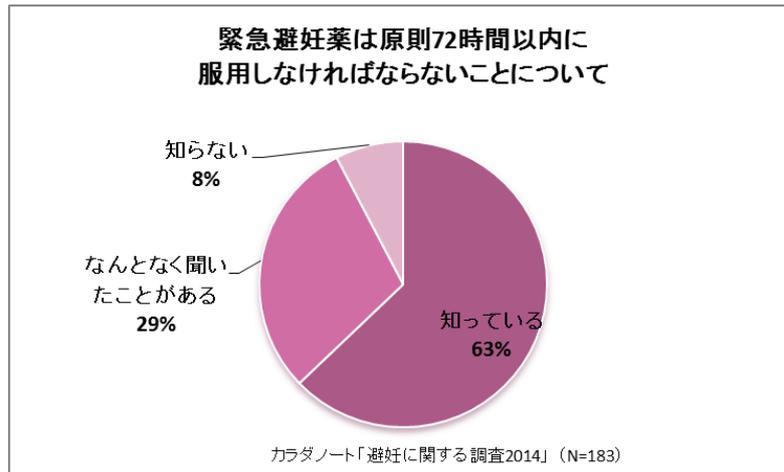
- ・ ゴムが**やぶれたり**、**外れたり**不安な体験をしたことがあります。今はピルと併用しています
- ・ **穴が開いていないか確認して**いなかった
- ・ 一度コンドームを着けたにもかかわらず、抜けてしまい、**私の体内に残ってしまった**ことが。取り除けましたが、流れ出ている可能性があったため、アフターピルを念のために飲みました

### ■万一の手段としての緊急避妊薬（アフターピル）。「知っている」女性は61%

また、避妊具にまつわるトラブルや強姦など、緊急の場合に用いられる緊急避妊薬（アフターピル）についても調査しました。「緊急避妊薬（アフターピル）を知っていますか？」という設問で、「知っている」と答えた女性は61%、「何となく聞いたことがある」24%、「知らない」15%でした（N=215）。



さらに、緊急避妊薬（アフターピル）を「知っている」、「何となく知っている」と答えた女性 183 人に「避妊失敗から原則 72 時間以内に服用しなければいけないことを知っていますか？」と質問しました。その結果、「知っている」と回答したのは63%。「何となく聞いたことがある」29%、「知らない」8%でした（N=183）。



緊急避妊薬（アフターピル）はあくまで最終手段であり、確実に避妊できるとは限りません。また心身への負担はもちろん、経済的負担も無視できません。緊急手段があるからと安心せず、普段から「避妊」について正しい知識を身につけることが重要です。今後もプラスアールでは医療や健康について調査するとともにサービス改善に努め、皆様に役立つ情報の提供を行ってまいります。

□カラダノート「避妊についての調査」

- ・調査方法：インターネット調査
- ・調査期間：2014年4月27日～2014年6月12日
- ・対象者：カラダノートシリーズアプリ「ルナノート」利用者 215名  
(年齢構成 10代 8%、20代 54%、30代 26%、40代以上 12%)

□「カラダノート」シリーズについて <http://karadanote.jp/>

「スマホで健康記録を文化にする」をサービスビジョンに掲げ、健康知識共有サイト「カラダノート」を中心に、女性向けの「ルナノート」、妊婦さん向けの「妊娠なう」、服薬管理の「お薬ノート」、血圧記録の「血圧ノート」など、健康記録系アプリを30以上展開しております。ウェブ・アプリ合計で月間190万人以上の方にご利用いただいております。

□本件に関するお問い合わせ先

株式会社プラスアール  
電話番号：03-4431-3770  
メール：[info@plusr.co.jp](mailto:info@plusr.co.jp)

□株式会社プラスアール <http://www.plusr.co.jp>

本社所在地：東京都港区芝 2-3-9 芝イーストビル 2階  
創業：2009年3月  
代表取締役：佐藤竜也  
事業内容：医療・健康系スマートフォンアプリ事業、モバイルサイト事業など